

令和7年度入学式 学校長のことば

令和7年4月8日(火)

茅ヶ崎北陵高校の新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ、茅ヶ崎北陵高校へ。ご列席の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。また、本日はお忙しい中、日頃より本校を支えてくださる多くの来賓の皆さまにもお越しいただき感謝申し上げます。私は茅ヶ崎北陵高校着任3年目となります校長の布施和久と申します。どうぞよろしく願いいたします。

皆さんは、入試の方法が変わってからまだ2年目ということもあり、不安な気持ちで受験勉強をし、進路を決めなくてはならず大変だったと思いますが、よくがんばりましたね。苦勞を乗り越えて本日の入学式を迎えることができたことをあらためて心よりお祝い申し上げます。

本校は神奈川県から学力向上進学重点校エントリー校として指定を受けており、その目標は「将来の日本や国際社会でリーダーとして活躍できる高い資質・能力を持った人材の育成」です。北陵はその可能性を持った人材が集まっている学校です。

そのために「学力向上」と「人づくり」というテーマを掲げて教育活動を行っています。学力と人間力、両方の力をバランスよく身に付けてほしいのです。高校生活は自分を成長させるためにあります。私たちは皆さんが成長するための方策を用意し、全力で応援します。だから、学校や先生方を信頼して、授業を大切に、学校行事や部活動に積極的に取り組み、良い友達を作り、高校生活を充実させてください。そして、何より北陵を好きになってください。

がんばりすぎて疲れてしまった時や学校生活等で皆さんが困ったり、悩んだりした時は一人で抱え込まず先生たちに相談してください。学校にはスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの先生もいます。外部の相談窓口もあります。皆さんは一人ではないということを忘れないでください。

最後になりますが、本校は創立 60 周年を迎え、今年の 11 月に茅ヶ崎市民文化会館で記念式典を行いました。本校は宇宙飛行士の野口聡一さんや絵本作家のヨシタケシンスケさんをはじめ、多くの卒業生を輩出している地域に根差した伝統ある進学校ですが、現在は臨時新校舎と呼ばれる仮設校舎で教育活動を行っています。仮設とはいっても造りはしっかりしており、明るく綺麗でエアコンやトイレ等の設備も充実しています。ですから大きな問題もなく教育活動ができるので安心してください。

ただ、先が見通せない不安があったり、帰属意識が持ちづらかったりという人がいるかもしれません。その環境の中でも先輩たちは北陵生としての誇りを持って学校生活を送っています。人間は適度なハードルや壁があった方が成長し、たくましくなります。皆さんには限られた環境の中で自分を試し、成長し、結果を出すという強みがあります。言ってみれば仮設校舎による青春の強みです。皆さんは 62 回生になりますが、私たちと一緒に、これまで先輩たちが作ってきた北陵の歴史を受け継ぐとともに、新しい道を作っていきましょう。

皆さんが充実した高校生活を送れることを期待し、私からのことばとします。